



## 令和9年度（令和8年度実施）京都市立学校教員採用選考試験 主な変更点等について

優秀な教員志望者を積極的に確保するために、以下の変更等を行います。

1. 中学校における採用予定数を大幅増（特に「中学校 数学・理科」）
2. 第2次試験における試験内容・日程の変更
3. 京都教師塾生への加点制度の新設
4. 採用内定後の相談窓口の新設

この他、社会人経験者チャレンジ制度の要件緩和、大学・大学院推薦制度の対象追加も行います。

### 1. 【採用予定数】中学校教員の大幅増

中学校35人学級実施（令和8年度～）等を踏まえ、中学校の採用予定数を大幅に増やします。特に、理系人材確保に向けて、「中学校 数学」「中学校 理科」は、それぞれ令和8年度合格者数を上回る30名以上を採用予定です。

小学校・高等学校・総合支援学校についても、今年度に引き続き大規模採用を継続していきます。

### 2. 【試験内容・日程】第2次試験の変更

第2次試験において、これまでの集団討議に替えて、新たに個人面接を実施します。また、この変更に伴い、第2次試験の実施期間を2日間から3日間に変更します。（各受験者は、従来どおり、3日間のうち2日間の試験日程とする予定です。）

	令和9年度採用試験	令和8年度採用試験
第2次試験 試験日程	8月7日（金）～9日（日） のうち2日間	8月16日（土）、17日（日）
第2次試験 試験内容	論文、個人面接、模擬授業、 実技（校種によって異なる）	論文、集団討議、模擬授業、 実技（校種によって異なる）

### 3. 【加点制度】京都教師塾生向けの加点新設

京都教師塾において、京都ならではの優れた教育実践等を学んだ塾生（卒塾など要件を満たした者）に対し、第1次試験で5点を加点します。本制度は、第20期生（現在の入塾者）から適用し、卒塾後2年間を有効とします。

(参考) 京都教師塾とは

教員として求められる資質や実践的指導力の養成を目的とした本市独自の教員養成システム。既に「大学3回生等 JUMP UP 特別選考」と連携した取組（教師塾受講料免除制度、有料コンテンツの一部無償公開）も実施しています。

塾の詳細は「京都教師塾」で検索、または、二次元コードからアクセスしてください。



#### 4. 【採用試験合格者向け】相談窓口の新設

採用試験の内定者が安心して採用日を迎えるよう、学校現場の状況や不安なこと等について相談できる窓口を新設予定です。併せて、研修等の自己研鑽の案内も充実させ、採用日までの準備期間を支援します。

なお、妊娠等により4月からの勤務が困難な場合に、採用の猶予が可能であることを実施要項に明記します（従来からの取扱いに変更はありません）。

#### 5. 【受験資格】社会人経験者向けの要件緩和

社会人経験者チャレンジ制度について、民間企業等における勤務歴の要件を「連続して3年以上」から「連続して2年以上」に緩和します。

#### 6. 【大学・大学院推薦制度】高等学校の推薦対象教科の追加

大学・大学院推薦制度における推薦対象に、「高等学校 国語」「高等学校 英語」を追加します。

募集人数や試験の詳細は、3月上旬に発表予定の実施要項でお知らせします。

◎ 試験日程（予定） <令和7年12月11日発表済み>

実施要項 発表	3月上旬
志願書 受付	4月1日（水）～4月30日（木）正午まで
第1次試験 (筆記試験)	<u>6月13日（土）（※）</u>
第1次試験 (個人面接等)	<u>6月14日（日）、20日（土）、21日（日）のうち1日</u>
第1次試験 合格発表	7月下旬
第2次試験	<u>8月7日（金）～9日（日）のうち2日</u>
第2次試験 合格発表	9月中旬

（※）大学3回生等を対象とした特別選考（3回生等コース）は、第1次試験（筆記試験）のみ実施予定（令和7年度実施と同様）